

株式会社 PEACE
代表取締役

土橋 亮太

運送会社で建築資材の輸送・搬入業務に携わりノウハウを蓄積した後、2021年4月に（株）PEACEを設立。東京都を中心とした関東圏内で新築一戸建ての建築現場における荷揚げ作業を主に手がけている。建て方工事や上棟作業、外装下地など、中間検査までの作業に一貫して対応。その他、商業施設の改装工事やオフィス移転なども請け負っている。



荷揚げから建て方工事まで一貫して対応 礼儀を重んじ仕事を楽しむプロ集団

関東地域で荷揚げ作業をメインに手がける（株）PEACE。建て方工事や上棟作業なども一貫して請け負い、顧客からの信頼は厚い。空手で培った人間力と柔軟な発想で若手中心の社員を引っ張る土橋亮太社長に、女優・タレントの岩崎ひろみさんがインタビューした。

Guest Comment>>



岩崎 ひろみ（女優・タレント）

土橋社長は現状を冷静に捉え、先を見通す力のある非常にスマートな方でした。礼儀と共に楽しさや柔軟性を重んじる社長のもとで、若い方々ものびのびと成長していけることでしょう。「今」の時代の経営者である社長なら、社員の方や同業他社の方と共に建築業界の未来をより良い方向に変えていけるはず。社長の手腕に私も大いに期待しています！

幅広い作業に一貫して対応

岩崎 （株）PEACEさんは建築現場での荷揚げ作業を中心に手がけられているとうかがいました。荷揚げとはどのようなお仕事なのでしょうか？

土橋 荷揚げとは、石膏ボードや木材、建具などの建築資材を現場に搬入する仕事です。当社では指定の場所まで破損や事故などがないように資材を運ぶことはもちろん、後で作業を行う職人さんが動きやすい位置に資材を搬入することを心がけています。

岩橋 力だけではなく、注意深さや職人さんへの気遣いが必要になるんですね。

土橋 ええ。私は独立以前、運送会社で建築資材の輸送・搬入を行ってしまし

た。その経験が当社の業務に生かされているんです。当社では、土台や柱を組み立てて木造住宅の骨組みをつくる建て方工事、上棟作業、外装下地にも対応しています。中間検査までの作業に一貫して対応できる点が当社の強みなんですよ。

岩崎 建築資材運搬のノウハウがあったところから御社を立ち上げられたんですね。複数の作業を一貫してお任せできるとお客さんも安心だと思います。

土橋 そうですね。それに複数の工程を1社で担えると、現場監督さんの負担が減り、全体の作業がスムーズに進むんですよ。関東全域で主に新築一戸建ての現場を手がけていますので、ご要望があればお気軽にご相談いただきたいですね。

岩崎 お話しぶりから経営者らしい威厳

を感じる社長ですが、まだ30代とお若いんですね。社員の方々もやはり若い方が多いのですか？

土橋 はい。業界の高齢化が進む中、若い社員が多く活気があるというのが当社の特長の1つです。20代の若い社員たちがフットワークの軽さを生かして会社を盛り上げてくれています。彼らとはよく「柔軟性を大切にして変えるべきところは変えていこう」と話しているんです。ですから当社では、職人としてのキャリアが浅いからといって若い社員の意見を聞かない、ということは一切ありません。楽しく仕事ができる職場づくりを心がけ、業界のイメージを変えるような、良い意味で建築業界らしくない会社を目指しているんです。

岩崎 それは若い社員の方々もワクワクした気持ちで仕事に取り組めますよね。若い方々を指導するうえで心がけていらっしゃることはありますか？

土橋 本人の話にしっかりと耳を傾け、これからどうしていくかを一緒に考えることです。今の指導者に求められているのは、若手にもわかりやすい言葉で話し、しっかりとコミュニケーションを取ることだと思います。ですから、強い口調で一方的にしかりつけるようなことは絶対にしません。

楽しい職場環境の中でも礼儀は忘れずに

岩崎 ところで、土橋社長の立ち振る舞いからは、日本的な「礼儀・礼節」といっ



Focus on the topic

チームワークの源は 社員同士の絆の深さ

（株）PEACEでは、社長と社員の距離が非常に近く、共に食事をしたり、外出をしたりする機会も多いという。右の写真は川越大師にお参りに行った時のもの。公私にわたる交流の中で深めた絆が、現場でのチームワークにも存分に生かされている。



たものを感じます。何かスポーツのご経験があるのでしょうか？

土橋 実は、実家が空手の道場をやっているんです。ですから私も5歳の頃から空手を始めました。

岩崎 なるほど、空手でしたか！私の周りにも空手をやっている方がいるのですが、皆さん礼儀正しく素敵な方なんです。土橋社長にも同じものを感じます。

土橋 そうおっしゃっていただけると非常にありがたいです。長く空手をやってきた者として、礼儀やあいさつを大事にするよう社員たちにもしっかり指導を行っています。この仕事は人と人とのつながりで成り立っているんです。ですから、技術と同じぐらい礼儀も大切にしたいと考えています。

岩崎 礼儀やあいさつは人として大事な部分ですから、それを指導するのも土橋社長の思いやりですよね。

土橋 そうですね。風通しの良い環境づくりを大事にしながら、礼儀を徹底する

ことで、結果として多くの業者さんが出入りする建築現場でも明るく良い雰囲気の仕事ができるようになっているのだと思います。実際、お客様からも仕事に楽しく取り組む様子や、社員の人間性の部分を褒めていただくことが多いですね。

岩崎 素晴らしいと思います。今後の展望についてもぜひ、お聞かせください。

土橋 現在、同じ業態の会社さん数社を当社で取りまとめ、グループとして幅広い工事をお受けできるような体制づくりに取り組んでいます。同業他社同士で仕事の取り合いをしてしまうと、過度な価格競争が始まります。そうすると結局、現場の職人たちにしわ寄せがいくことになってしまいます。それは絶対に避けたいんですよ。私は建築業界をより良くするとともに、この仕事の楽しさややりがい若い社員たちに伝えていきたいと思っています。業界の未来のため、経営者として今できることに全力を尽くしていきたいですね。

Company Data>>

株式会社 PEACE

〒187-0035

東京都小平市小川西町4-7-12
ウェルシートップB 603

URL <https://www.peace-niage.com/>